

平成27年6月  
監 査 室

**国立研究開発法人科学技術振興機構 平成27年度 第1回契約監視委員会 議事要旨**

開催日時：平成27年6月30日（火）13:30～16:00

開催場所：科学技術振興機構 東京本部 10階 役員会議室

出席者：青山委員、互井委員、萩原委員、服部委員、柳沢委員、山口委員  
（欠席委員：井上委員）

説明者：契約室契約調整グループ調査役、調達契約グループ調査役及び調達要求部署担当者

○契約監視委員会規則第6条第2項の規定による構成委員の2分の1以上（7名中6名）の出席を得ており、本委員会は成立していることを確認した。

**【議事内容】**

**1. JSTの契約状況・点検結果について（平成26年度）【契約室からの報告事項】**

契約室契約調整グループ調査役から平成26年度の契約状況・点検結果について、以下の報告があった。

- ①競争性の無い随意契約の状況
- ②1者応札・応募の状況
- ③自己点検結果総括
- ④その他（公益法人の支出に関する点検・公表）

上述報告に対して委員より、電子入札システムを導入している科学関係の国立研究開発法人についての質問があり、今後の動向を引き続きフォローすることとした。

**2. 個別契約案件の審議について【審議事項】**

平成26年度第4四半期の契約から3件を対象として個別案件ごとに審議を行った。

なお、対象としたこれらの個別案件は、事前に各委員の要望、及び以下の条件を考慮して選定したものである。

平成26年度第3回契約監視委員会（平成27年3月25日）審議対象期間以後の契約競争性の無い随意契約、1者応札・応募の契約のうち

- ・最近の委員会で審議された契約でないこと
- ・契約金額が大きい案件

・JSTの事業に特徴的な契約

審議は、各案件について契約担当及び調達要求部署から公告期間、参加資格、調達仕様内容等について説明の後、各委員による質疑を行うことにより実施した。

各委員より、契約先の格付、落札率が高くなった理由、アンケート回収率（個別審議案件①の仕様の一つ）の有効性の目安、1社が技術審査で落ちた理由、競争先の有無、論文データベースのデータ収録分野、期間などに関する質問や意見があったが、契約の妥当性等に関しては特段の問題点等の指摘は無かった。

－個別審議案件－

- ①先端的低炭素化技術開発の国際評価に係る基礎調査
- ②NBDC システム用高速フラッシュストレージの調達
- ③（平成26年度）海外論文データ抽出作業

3. 平成27年度JSTの調達等合理化計画検討案の点検について【審議事項】

平成27年度における調達等合理化計画について、契約室より、「独立行政法人における調達等合理化の取組の推進について」（平成27年5月25日総務大臣決定）に基づき本年度より策定することが求められていることの説明があった。

各委員より、JSTはこれまで随契見直し計画において相応の成果を上げてきているので、これまでの取り組みを継続していただきたいが、事業に必要な随意契約等は適切な判断の下でもっと行ってもよいのではないか、実効性の有無を充分考慮した計画案としていただきたい等の意見が出された。

平成27年7月末を目処に公表することとなる確定した合理化計画については、各委員へ回付するとともに、必要があれば次回の委員会において説明を行うことが確認された。

【配布資料】

- 資料1 契約監視委員会・委員名簿
- 資料2-1 契約状況・点検結果について（平成26年度）
- 資料2-2 点検項目表（自主点検・チェック用）
- 資料3-1 審議候補契約案件一覧（平成26年度契約、一者応札・応募）
- 資料3-2 審議候補契約案件一覧（平成26年度契約、競争性のない随意契約）
- 資料4-1 個別契約案件①
- 資料4-2 個別契約案件②
- 資料4-3 個別契約案件③
- 資料5-1 調達等合理化計画（案）
- 資料5-2 総務省通知文書